

リーダー活動の魅力

YMCAの活動を支える若者たち。彼らはどんな思いを持って携わっているのでしょうか。

大阪南YMCAのリーダー会長、玉井康太さん(力カリーダー)にお話を伺いました。



—今までボランティアの経験はありましたか？

中学生の時に地域のキャンプ活動のボランティアに参加したことがあります。

—その経験もあり、高校を卒業してから、漠然と「何かしたい」と思っていました。大学に入學し先輩に紹介され、YMCAでユースボランティアリーダーをするようになりました。1回生の時

は大学祭の実行委員もしていたのですが、YMCAのリーダー活動のほうに魅力を感じ、専念するようになりました。

—魅力とは？

プログラムのねらいや内容を、みんなでとことん話し合い、創っていくのが私には魅力でした。

—今年度は偶然4回生が居なかったのですが、3回生の私たちがリーダー会を引く張る役割を担いました。役員になりたいたいが、YMCAで自分のやりたいことを実現させるためには会長しかありません。

—苦勞した点はありませんか？

南YMCAはリーダーの数が多いため、リーダー一人ひとりに適した役割を見出し、方向性を一つにするのが会長の役割です。やはり人数が多いため、価値観や考え方はばらばらです。そのリーダーたちの自主性を尊重して、それぞれの個性を發揮できるようにしたいです。

—やりたい事とは？

南YMCA以外にもYMCAはありますが、南YMCAで活動するリーダーたちが「他のどこかじゃなく南YMCAでよかつた」と思えるようにリーダー活動をして欲しいと思います。

—自分自身の変化はありましたか？

3年生になり進路を決める時期になり、自分は何か頑張ろうか考えました。AO入試を受験することに決め、今やっています。

—今後の目標は？

ボランティア活動を継続しながら、来春から大

実際の体験が自信に

—ボランティア活動を始めたきっかけは？

もともとリーダーシップを取るの得意でした。中学2年生の時、学校の先生に

—ボランティア活動を始めたきっかけは？

もともとリーダーシップを取るの得意でした。中学2年生の時、学校の先生に



第12回ボランティア・スピリット・アワードで「コミュニケーション賞」を受賞したYMCA学院高等学校3年生の鈴木絵里香さんにインタビューしました。

—自分自身の変化はありましたか？

3年生になり進路を決める時期になり、自分は何か頑張ろうか考えました。AO入試を受験することに決め、今やっています。

—今後の目標は？

ボランティア活動を継続しながら、来春から大

—苦勞した点はありませんか？

南YMCAはリーダーの数が多いため、リーダー一人ひとりに適した役割を見出し、方向性を一つにするのが会長の役割です。やはり人数が多いため、価値観や考え方はばらばらです。そのリーダーたちの自主性を尊重して、それぞれの個性を發揮できるようにしたいです。

—自分自身の変化はありましたか？

3年生になり進路を決める時期になり、自分は何か頑張ろうか考えました。AO入試を受験することに決め、今やっています。

—今後の目標は？

ボランティア活動を継続しながら、来春から大

—苦勞した点はありませんか？

南YMCAはリーダーの数が多いため、リーダー一人ひとりに適した役割を見出し、方向性を一つにするのが会長の役割です。やはり人数が多いため、価値観や考え方はばらばらです。そのリーダーたちの自主性を尊重して、それぞれの個性を發揮できるようにしたいです。

—自分自身の変化はありましたか？

3年生になり進路を決める時期になり、自分は何か頑張ろうか考えました。AO入試を受験することに決め、今やっています。

—今後の目標は？

ボランティア活動を継続しながら、来春から大

—苦勞した点はありませんか？

南YMCAはリーダーの数が多いため、リーダー一人ひとりに適した役割を見出し、方向性を一つにするのが会長の役割です。やはり人数が多いため、価値観や考え方はばらばらです。そのリーダーたちの自主性を尊重して、それぞれの個性を發揮できるようにしたいです。

—自分自身の変化はありましたか？

3年生になり進路を決める時期になり、自分は何か頑張ろうか考えました。AO入試を受験することに決め、今やっています。

—今後の目標は？

ボランティア活動を継続しながら、来春から大

—苦勞した点はありませんか？

南YMCAはリーダーの数が多いため、リーダー一人ひとりに適した役割を見出し、方向性を一つにするのが会長の役割です。やはり人数が多いため、価値観や考え方はばらばらです。そのリーダーたちの自主性を尊重して、それぞれの個性を發揮できるようにしたいです。

受付期間 3月31日(火)まで

募金振込先 銀行名 三菱東京UFJ銀行

支店名 大阪為替集中店 (No. 108)

口座名 財団法人大阪キリスト教青年会

口座番号 普通預金 0230070

*通信欄に「ガザ募金」とご記入ください。

問合せ先 大阪YMCA 統括本部 担当: 内田・中川

TEL 06 (6441) 0894

FAX 06 (6445) 0297

E-mail info@osakaymca.or.jp

パレスチナ・ガザYMCA支援募金のお願い

2008年12月27日に勃発したパレスチナ・ガザ地区への攻撃では、パレスチナ人死亡者が1300人を超え、5000人以上が負傷し、その半数近くが子どもです。ガザYMCAでは、家や家族を失い、爆撃から逃れ、学校で生活する約1万人の市民のための支援活動を行っています。

世界のYMCAでは、ガザYMCAの活動へ支援を呼びかけています。

《ガザYMCAからの呼びかけ》

ガザYMCAは、爆撃開始後、YMCA活動の休止を余儀なくされています。

しかし、スタッフとボランティア30名は、自らの生命の危険を冒しながらも、家族を失い、家を追われ、国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)が運営する学校避難所で生活する家族や子どもたちへの物資配給をいち早く始めました。

また、長びく避難生活で常に緊張にさらされ、怯えトラウマを刻まれ続ける子どもたちを対象に、心理的・社会的な支援プログラム(アイトワーク、手芸、ゲーム、レクリエーションなど)を実施しています。停戦が報じ

りかかっていますが、予断を許さず、避難生活は長引くことが予想され、中長期にわたる支援がますます必要になるでしょう。

『いかなる状況にあっても、今すぐ必要なことはしていかねばならない。寒さがピークを迎え、人々はむき出しの学校の床で毛布もなく、爆撃音に脅かされながら夜を過ごしている。ガザの人々は想像を超えた絶望の淵にある。YMCAはガザ地区で活動できる数少ない団体として、支援活動を行っています。』

(ガザYMCA総主事イサ・サバ氏)

支援方法: 各YMCA窓口、または左記の募金振込み先「ガザ募金」までお寄せください。

*日本YMCA同盟↓世界YMCA同盟経由でガザYMCAの救援活動を支援します。